

2026年2月9日

## サーキュラーエコノミー最新動向セミナー2026を開催します ～持続可能な成長への挑戦：戦略的アプローチと実践事例～

中部経済産業局では、昨年11月に本格施行された再資源化事業等高度化法や資源有効利用促進法の改正を踏まえたCE政策の最新動向及び自動車業界における再生プラスチック使用拡大に向けた動静脈連携、家電分野のCE型ビジネス実践の取組事例を紹介するセミナーを開催します。

### 1. 背景・目的

昨今、我が国の資源を取り巻く情勢は、地政学リスクの高まりを受けて目まぐるしく変化しています。国際情勢が不確実性を増すなか、資源ナショナリズムの高まりや世界的な資源需要の拡大も相まって、経済安全保障の観点からもサーキュラーエコノミー（以下、CE）への移行が喫緊の課題となっています。

こうした中、再生材を活用したものづくりの高度化や、資源循環を前提とした新たなビジネスの創出等により、CEへの対応を新たな成長機会に繋げる挑戦が始まっています。国においてもこれを後押しするルール整備を進めています。

本セミナーでは、持続可能な社会と経済成長を同時に目指す最新のCE政策動向や、再生プラスチック使用拡大に向けた動静脈連携、CE型ビジネス実践の取組事例を紹介します。

事業環境が大きく変化する中、新たな成長分野となるサーキュラーエコノミーに参画する機会として是非ご参加ください。

### 2. 開催概要

- (1)日 時: 2026年2月25日(水曜日)13時30分～16時30分(13時開場)  
(2)対 象: サーキュラーエコノミーに関心のある企業、行政機関・団体等の方  
(3)参 加 方 法: 会場及びオンライン

- ・会場参加: オフィスパーク 名駅プレミアホール&会議室 4階 403  
(名古屋市中村区名駅4-5-27 大一名駅ビル)
- ・オンライン参加: Microsoft Teams

- (4)定 員: 会場参加については定員100名(先着順)

(5)プログラム :

- ①『成長志向型の資源自律経済の確立に向けた取組について』  
経済産業省 GXグループ 資源循環経済課 課長補佐 今井美希
- ②『自動車分野でのサーキュラーエコノミーの連携取組』  
トヨタ紡織株式会社 カーボンニュートラル環境センター CN/CE推進室 室長 羽柴正典氏
- ③『家電分野における循環型ものづくりとCE進化の取組ご紹介』  
パナソニックホールディングス株式会社 MI本部 兼  
パナソニックETソリューションズ株式会社 CEエキスパート 田島章男氏

## ④『循環経済の実現に向けた環境政策について』

環境省 中部地方環境事務所 資源循環課 課長 赤塚康司氏

(6)参 加 費:無料

(7)申込方法:下記申込フォームよりお申込みください。

[https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu01/20260225ce\\_entry](https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu01/20260225ce_entry)



(8)主 催:経済産業省中部経済産業局

(9)協 力:環境省中部地方環境事務所、環境パートナーシップ・CLUB(EPOC)

### 3. 取材について

(1)取材を希望される方は2月19日(木曜日)までに、以下の①～⑤について明記の上、末尾「お問合せ先」記載のメールアドレス宛て御連絡ください。

①会社名・支局名、②取材者の氏名(ふりがな)、③属性(記者、ムービー(カメラマン、アシスタント))、④電話番号、⑤メールアドレス

(2)受付

・開始の10分前までに受付をお願いします。受付でお名刺を頂戴します。

(3)注意事項

・取材される方は、必ず自社腕章及びIDカード等ともにご着用ください。

・当日の取材にあたっては、会場への入退室、カメラ撮りのタイミングなど現場係員の指示に従ってください。

(お問合せ先)

中部経済産業局 環境・資源循環経済課長 二ノ宮

担当:西谷

電話:052-951-2768(直通) メール:bzl-chb-kankyo@meti.go.jp